

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-05-09

内閣送第七一号

(発行年 / Year)

1910

内閣送外七号

貴族院議決民法中修正ノ清願ハ其令集考
トシテ及出付也

明治三十一年十二月廿七日

内閣総理大臣恒島山好水 附

法典調査局總裁恒島山好水 附

民法中條二ノ清願

名呈出
急根好江江市市車原平民法事厚三ノ部外百八十九

右本院ニ於テ採擇又ハキモノト議決致之依テ
意見書ヲ添及送付也

明治三十一年十二月二十三日

貴族院議長公爵近衛篤磨

内閣総理大臣侯爵山好有朋殿

意見書

民法中修正ノ件

島根縣松江市東茶手民東原羊次郎外百八十九名呈出

右ノ請願ハ新民法ハ社會人事上ニ於テ意外ノ變化ヲ来シ精密ニ之ヲ稽査スルニ當リ我國古來ノ人情慣習ニ背馳スルモノ或ハ之アラム夫ノ失火者ニ對スル糶燒者損害賠償格ヲ認メタハカ若キハ且顯著ナルモノナリ益後來ハ護リテ火ヲ失シ數百千戸ヲ燒盡スルモノ以上式拾圓以下ノ罰金ヲ科スルニ止マリシニ新民法ニ於テハ刑法附則第五十四條乃至第六十一條ヲ削除セラレタハカ為其ノ第五十九條ニ人ノ名

法典調査會

譽若クハ殺傷ニ関スル損害其他犯罪ノ為メ現ニ生シタハ損害ハ且賠償ヲ請求スルコトヲ得但シ失火ハ以限ニアラズトアル條又但書其ニ消滅ニ歸シ新民法損害賠償ノ條規ニ依リ失火ノ糶燒者ハ自由ニ損害賠償ノ訴ヲ提起スルニ至レリ是レ我國ノ人情慣習ヲ度外視シタハ規是ニシテ實ニ新民法ノ一大缺漏ナリト又故ニ民法ヲ修正シ其ノ損害賠償ノ原則ニハ失火ノ糶燒ニ對シテハ例外ヲ設ケ其一大缺漏ヲ補正セラレタシトノ旨趣ニシテ貴院ハ願意ノ大ニ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治三十一年十二月廿三日

貴族院議長公島近衛篤磨

内閣総理大臣 板島山縣有朋殿

法典調査會

民法中修正ノ請願

貴族院議長公爵近衛公爵慶親閣下ニ請願ス
閣下ノ採納ヲ得テ乃々院ノ可決ヲ經テ新民法
ノ一大欠漏ヲ補缺スルアラシムル事ニ請願者
赤誠ノ存スル所ニシテ亦國家ノ為ニ切望ニ堪
ハサル所ナリ

民法中損害賠償ノ原則ニハ失火ノ類焼
者ニ對シテハ例外ヲ制定スル

右吾等ノ請願スル所ナリ抑モ新民法ハ社會人
事ノ上ニ於テ意外ノ變化ヲ求メ精密ニ之ヲ管
直スルニ當リ我國古來ノ人情慣習ニ背馳スル
モノ或ハ又之レアラシ固ヨリ法文浩濶ニシテ
一ニ之レヲ指示スルハ難事ニ屬スト且モ彼ノ

法典調査會

失火者ニ對スル類焼者ノ損害賠償權ヲ認メタ
ル如キハ其顯著ナルモノトス從來ハ謬ソテ火
ヲ失ヒ幾百軒數千軒ヲ燒尽スルモ或田以上或
拾田以下ノ罰金ヲ科スルニ止マリシニ新民法
ニテハ刑法附則ノ第五拾四條ヨリ第六十一條
マテヲ省除スルトナリ（其附則第五十九條
ニ人ノ名譽若クハ殺傷ニ關スル損害其他犯罪
ノ為メ現ニ生シタル損害ハ其賠償ヲ請求スル
トテ得但シ失火ハ其限ニアラス）トアル歟余
又モ消滅シ從ツテ但書モ自然ニ消滅ニ歸シ新
民法ニ於テハ損害賠償ノ條文ニヨリ失火ノ類
燒者ハ自由ニ損害賠償ノ訴ヲ提起スルニ至レ
リ是レ我國ノ人情慣習ヲ度外視シタルノ規定

ニシテ新民法ノ一大欠漏ナリト信ス左ニ其理由ノ大要ヲ略述スヘシ

理由

一類燒者カ失火者ニ對シテ損害賠償ヲ訴求セザルハ是レ失火者自身ノ損害劇甚ナハラ隣寮ニテ同情ヲ寄セ類燒者カ自己ノ損害ヲ顧ミカハ我國古來ヨリノ慣習ニシテ誠ニ善隣相好シスルノ交義ヲ重スルニヨル

二失火ニ注意ヲ爲スノ程度ハ西洋各國ト異カク國人トノ間ニ差異ナシ自ラ好ニテ自己ノ家屋ヲ燒燬スルモノアラセヤ若シ我國人ハ失火ニ付キテ無頓着ナリト云フモノアラハ莫ニ無替ノ甚シキモノナリ

法典調査會

三類燒者ノ我國ニ夥多ナルハ家屋ノ概シテ木造ナルニヨリ而シテ我國家屋ノ木造ナルハ地震多キニ原由ニ元ヨリ止ムヲ得サルニ出ツ邊カニ石造若クハ煉瓦造ニ改築スルハ事情ノ許サハルモノアリ加之カハニ瓦斷雷燈ノ設置善カラスニテ失火ノ危險アリ水道工事ノ設備稀ニシテ防火ノ方法未タ完備ヤス毎ニ延燒ノ虞アルニ拘ハラス以テ設備ノ完備セハ且煉瓦家屋ナル改築ニ三邦國ノ規定ヲ其終我國ニ適用スルノ失当ナルハ

勿論彼我ノ事情ヲ斟酌セムト云フ
ヲ得ス

四 改良ニ於テ失火者ノ責任ニ對シ例外セ
ズトノ規定セ其調査ノ單ニ二三邦國ニ
過ギサレハ必ラスレモ之ニ模倣スルハシ

トノ理由ニハ根據ヲ有セス

五 家屋構造上ノ關係防火上ノ設備人情慣
習ノ如何ヲ度外視シ強テ失火ニ賠償責
任ヲ負ハシムレハ其結果タル失火ニ際
シテ延焼ノ危險ヲ免レザン我感今日ノ
現況ニ於テ無資力者ハ之レニ顧慮セザ
ルモ有資者者ハ一朝火ヲ失セリ臨シト
無限の巨額ナル賠償責任アルヲ以テ資

法典調査會

產ヲ盡盡スルノ危險ヲ慮リ人家相密
ノ市町ニハ居住セザルニ至ラシ有資力
ナル公民ハ年々市町ヲ離去シ從テ市町
ハ荒廢ヲ招カシ且レ國家ノ慶事ニアラ
ス

六 顧フニ失火者ニ對スル損害賠償ニ例外
ヲ制定セザルハ法典調査會ノ粗漏ヨリ
生セシ結果ナラン詭カ敢テ斯ノ如キノ
例外ノ制定ヲ以テ現時ノ我國ニ適セス
ト云フ者アラシヤ

以上章ニ熟讀ノ榮ヲ賜ヒ民法中修訂ノ件採納
以テ上議スル所アラハ情願者ノ光榮ニシナラ
ス國家ノ幸福之レニ過クルモアラシヤ

島根縣松江市東茶指の番地

平民會

明治三十一年十二月

桑原 羊次郎

三十一年八月廿日

六百八十九名

法典調查會